

2025年11月12日作成 Ver.1.0

《情報公開文書》

ECMM Candida IV

Antifungal tolerance, resistance and clinical outcomes on candidemia
caused by non-albicans Candida

研究の概要

【背景】近年、カンジダ属は既存の抗真菌薬に対する耐性が進んでおり、カンジダ感染症患者にとって重大な脅威となっています。ECMM（欧州医真菌学会連合）は、5~10年毎に侵襲性カンジダ症に関する研究を実施しており、今回の国際共同研究である Candida IV では non-albicans Candida 属という耐性傾向が強いカンジダ属を対象として、抗真菌薬耐性と臨床転帰との関連を世界規模で検討します。

【目的】耐性菌が世界でどの程度広がっているのかを検証し、カンジダ属の薬剤耐性が患者さんの治療経過に及ぼす影響を調べます。また、開発中の新しい抗真菌薬が効果的であるかについても検証します。

【意義】どの程度の割合で耐性菌が存在するのかを知ることは、治療薬を選択する上で重要になります。また、耐性菌に対する新たな治療法の開発にも繋がります。

【方法】対象の患者さんのカルテを調べ、情報を収集します。また患者さんから分離されたカンジダ菌を解析施設に送り、治療薬が効くのか、どのような耐性機序を持つのかを調べます。

対象となる患者さん

2024年4月1日から2025年9月30日までに長崎大学病院で診療を受け、血液から *Candida albicans* 以外のカンジダ属が分離された患者さんを対象とします。

研究に用いる試料・情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

- ・患者背景（年齢、性別、人種、身長、体重、診療科、基礎疾患、入院期間など）
- ・治療内容
- ・治療経過
- ・血液生化学検査、微生物学的検査所見

●研究に用いる試料

患者さんの血液から分離されたカンジダ菌を用いて、抗真菌薬に耐性を有するかを調べます。耐性であった場合、どのような機序で耐性化しているのかを調べます。既に検査室に保存されてい

るカンジダ菌を研究に用いるため、新たに血液を採取することはございません。

本研究で利用する試料・情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

外部への試料・情報の提供について

耐性菌が治療経過へ及ぼす影響を解析するため、本研究で得られた情報・試料を下記へ提供します。

提供先：ECMM (European Confederation of Medical Mycology: 欧州医真菌学会連合)

提供方法：情報は ECMM Candida IV 電子データ収集システムを用いて提供されます。

試料（カンジダの菌株）は郵送にて提供されます。

試料・情報の利用開始予定日／提供開始予定日

本研究は 2025 年 12 月 11 日より「研究に用いる試料・情報」を ECMM へ提供する予定です。

あなたの試料・情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。

ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。

あらかじめご了承ください。

研究実施期間

研究機関長の許可日～2026 年 9 月 30 日

研究実施体制

長崎大学病院における
研究責任者

所属：長崎大学病院 呼吸器内科（第二内科）
氏名：平山 達朗
住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1
電話：095 (819) 7273

研究代表機関
研究代表者

機関名：ECMM (欧洲医真菌学会連合)
氏名：Martin Hoenigl
住所：Auenbruggerplatz 15/ 8036 Graz/Austria
電話：+43 316 385 31778

共同研究機関／研究責任者

この研究は全世界の約 150 機関で実施します。
詳しい研究機関についてお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

問い合わせ先**【研究の内容、試料・情報等の利用停止／他機関への提供停止の申し出について】**

長崎大学病院 呼吸器内科（第二内科） 平山達朗

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号

電話：095（819）7273 FAX 095（849）7285

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200

受付時間：月～金 8:30～17:00（祝・祭日を除く）